

平成 年度 学校 基本 調査  
**卒業後の状況調査票 (高等学校 通信制) (3-2)**  
 —平成 年 5月 1日現在—

都道府  
県番号  
4 8 5 7 6 5 9

学校調査番号

高卒・通2

統計法に基づく基幹統計調査

学校名	<b>文部科学</b> 高等学校 分校	校長 氏名	<b>文部 木郎</b>	取扱者 氏名	<b>文科 花子</b>
-----	---------------------------	----------	--------------	-----------	--------------

就職者（「6 状況別卒業生数」のうち、「E 就職者」と「(再掲) 左記 A. B. C. D のうち就職している者」)の就職先の事業所の主な産業種類を手引「日本標準産業分類 (抄)」によって分類します。  
 例えば、電気機械器具の製造会社で事務を執っている場合は「製造業」に分類します。  
 支店・支社に就職した場合はその支店や支社の主な産業によって分類します。

就職したが就職先が不明の者は、産業別を「左記以外のもの」とします。

学科名	学 科 番 号	学 科 別	男	女	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	計
					農業、 林業	漁業	鉱業、採 石業、砂 利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産業、 物品賃貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食サー ビス業、 娯楽業	生活関連サー ビス業、 娯楽業	教育、学 習支援業	医療、 福祉	複合サー ビス事業	サービス業 (他に分類さ れないもの)	公務 (他に 分類される ものを除く)	左記以外 のもの	
普通科	80110	100	男	女					9	3	3		3												7
農業科	80300	200	男	女					1	7			1	2	1										6
工業科	80500	300	男	女																					
商業科	80700	400	男	女																					
水産科	80900	500	男	女																					
家庭科	81100	600	男	女																					
看護科	81300	700	男	女																					
情報科	81500	720	男	女																					
福祉科	81700	750	男	女																					
その他	81900	800	男	女																					
	82000	800	男	女																					

「専門的・技術的職業従事者」とは、高度の専門的水準において、科学的知識を応用し、技術的な業務に従事する者及び教育・芸術・宗教・法律その他の専門的性質の業務に従事する者をいいます。この業務を遂行するには、通例、大学・研究機関などにおける高度の科学的訓練・その他専門的分野の訓練、又はこれと同程度の実務的経験あるいは芸術上の創造的才能を必要とするので高等学校卒業後すぐにこの職業に従事する者は少ないです。また、この職業分類のうち国家試験合格や資格・免許を有していることを必要とする職業については、これらの資格・免許をもたないで類似した職務に就いていても「専門的・技術的職業従事者」とはせず、「生産工程従事者」又は「サービス職業従事者」等に分類します。

学科名	学 科 番 号	学 科 別	男	女	B 専門的・ 技術的 職業従 事者	C 事務 従事 者	D 販売 従事 者	E サー ビス 従事 者	F 保 安 従 事 者	G 農林漁業従事者					H 生産工程従事者					I 輸 送 機 械 操 縦 者	J 建 設 機 械 操 縦 者	K 運 搬 機 械 操 縦 者	L 左 記 以 外 の 職 業 従 事 者	計	計のうち(再掲)				
										1 農 業 従 事 者	2 漁 業 従 事 者	3 製 造 機 械 操 縦 者	4 機 械 修 理 者	5 そ の 他	1 農 業 従 事 者	2 製 造 機 械 操 縦 者	3 機 械 修 理 者	4 検 査 員	5 そ の 他						職 業 学 校 就 職 定 を し た 者	自 家 ・ 自 営 業 に 就 いた 者			
普通科	80110	100	男	女	5		1	2	8							2	1	1								3	5	2	
農業科	80300	200	男	女	6	3	3	1	8							4	3										1	1	3
工業科	80500	300	男	女																									
商業科	80700	400	男	女																									
水産科	80900	500	男	女																									
家庭科	81100	600	男	女																									
看護科	81300	700	男	女																									
情報科	81500	720	男	女																									
福祉科	81700	750	男	女																									
その他	81900	800	男	女																									
	82000	800	男	女																									

就職者（「6 状況別卒業生数」のうち、「E 就職者」と「(再掲) 左記 A. B. C. D のうち就職している者」)個人の仕事の種類を手引「日本標準職業分類 (抄)」によって分類します。  
 (例) 電気機械器具の製造会社で事務を執っている場合は「事務従事者」の欄に分類します。

継続的に本業として自家業に従事する者又は自家業を営む者を再掲として記入します。  
 なお、家業が会社組織となっている場合は自家・自家業として扱いません。  
 なお、「計のうち、職業安定所又は学校を通じて就職した者」と「計のうち、自家・自家業に就いた者」とに同一人について重複記入のないようにしてください。

1 産業別就職者数の分類は、「日本標準産業分類」による。  
 2 職業別就職者数の分類は、「日本標準職業分類」による。